

User's Manual

701981 DLシリーズ用 250MHzロジックプローブ

このたびは Model 701981DLシリーズ用250MHzロジックプローブをお買いあげいただきましてありがとうございました。
本機器の全機能を十分に活用していただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

Disk No. DL06
1st Edition : February 2003 (YK)
All Rights Reserved, Copyright © 2003, Yokogawa Electric Corporation

YOKOGAWA ◆

IM 701981-01
初版

安全にご使用いただくために

プローブの取り扱いにあたっては下記の注意事項を必ずお守りください。これらの注意に反したご使用により生じた障害については、当社は責任と保証を負いかねます。なお、プローブをご使用になる前に、測定器本体の取扱説明書(ユーザーズマニュアル)をお読みいただき、測定器本体の仕様/取り扱いを十分ご理解のうえ、プローブをご使用ください。

本機器には、次のようなシンボルマークを使用しています。

⚠ “取扱注意”(人体および機器を保護するために、ユーザーズマニュアルやサービスマニュアルを参照する必要がある場所に付いています。)

感電事故など、使用者の生命や身体に危険が及んだり、機器損傷の恐れがあるため、次の注意事項をお守りください。



警告

- **測定器本体の接地**
必ず測定器本体を保護接地してください。
- **測定対象物との接続**
測定対象物にプローブを接続する時は、感電に注意してください。また、測定対象物に接続したまま、測定器本体からプローブをはずさないでください。
- **故障があると思われる場合**
プローブに故障があると思われる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **非破壊入力電圧範囲の厳守**
入力と接地間に±40V(DC+ACpeak)を超える電圧を加えないでください。
- **接地**
測定対象にプローブの入力端子を接続する前に、測定器本体が正しく接地されていること、プローブの出力コネクタがDLの入力コネクタにつながっていることを確認してください。
- **カバーの使用**
感電または火災を防ぐために、カバーを取り外した状態でプローブを使用しないでください。
- **湿気の多い場所での使用禁止**
感電を防ぐために、湿気の多い場所では使用しないでください。
- **ガス中での使用禁止**
負傷や火災を防ぐため、可燃性、爆発性のガスまたは、蒸気のあるところでは使用しないでください。
- **露出した回路に注意**
負傷を防ぐため、指輪、時計などの金属や宝石類は取り外してください。電源が入っている時は、露出した接触部分や部品に触れないよう注意してください。



注意

- **非破壊入力電圧範囲**
プローブの入力部に非破壊入力電圧範囲を超える電圧を与えないでください。
- **測定対象物との接続**
測定器対象物との接続は、必ず付属のプローブチップを使用してください。
- **DLとの接続**
ロジックプローブをDLに接続するとき、または取り外すときは、DLの電源スイッチをOFFにしてください。
- **接地**
ロジックプローブのGNDは接続されたDLの接地と同電位です。
- **汚れを取るときには**
汚れをとるときは、柔らかい布を使用し、プローブを壊さないように注意してください。また、本機器を液体に漬したり、研磨剤入りの洗剤を使ったりしないでください。ベンジンなど、揮発性の溶剤も使用しないでください。

このマニュアルで使用している記号

⚠ 本機器で使用しているシンボルマークで、人体および機器に危険があることを示すと同時に、ユーザーズマニュアルを参照する必要があることを示します。ユーザーズマニュアルでは、その参照ページに目印として使用しています。

警告 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険があるときに、その危険を避けるための注意事項が記載されています。

注意 取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険があるときに、それを避けるための注意事項が記載されています。

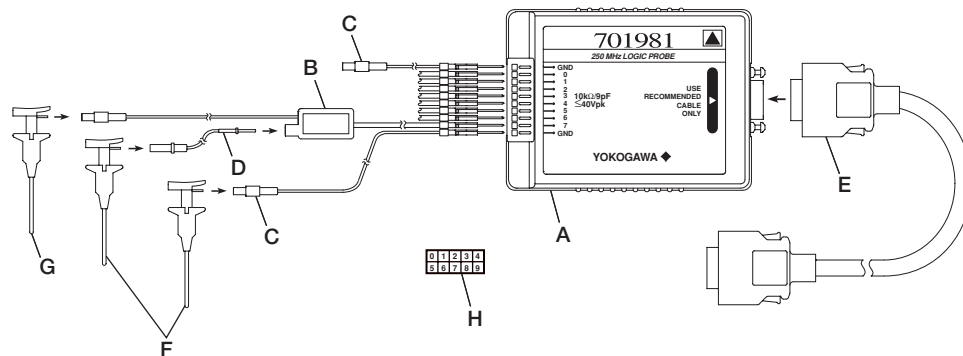
Note 本機器を取り扱ううえで重要な情報が記載されています。

1. 概要

この701981 250MHz ロジックプローブは最大トグル周波数帯域250MHz、最大8bit入力のロジックプローブです。

2. 構成

右上図のように、プローブ本体および標準付属品で構成されています。



A ロジックプローブ本体

標準付属品

名称	個数	部品番号
B プローブチップ	8	B9852VM
C アースリード(本体用)	2	B9852VU
D アースリード(先端用)	8	B9852VV
E ケーブル	1	B9852VN
F ピンチャーチップ(黒)	10	B9852VX
G ピンチャーチップ(赤)	8	B9852VY
H ナンバー用シール	1	

アクセサリ(別売)

名称	部品番号
ICクリップ	B9852ES

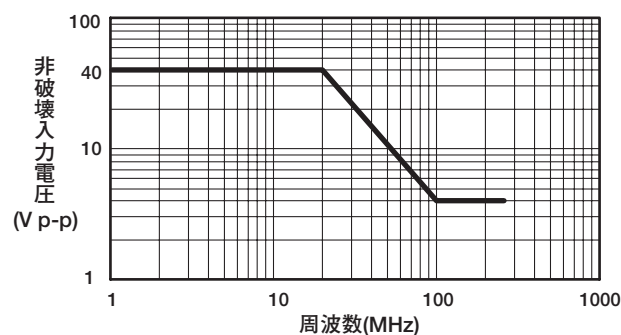
3. 仕様

入力点数	8
非破壊入力電圧範囲	±40V (DC+AC peak)または28Vrms*2
スレシヨルドレベル	0.1V分解能で±10V
スレシヨルドレベル精度*1	±(100mV+設定の3%)
入力電圧範囲	±10V
入力インピーダンス(代表値)	10kΩ//9pF
最小入力電圧*1	500mVp-p
最大トグル周波数*1	250MHz以上
最小パルス幅	2ns
ヒステリシス電圧(代表値)	50mV
外形寸法	85.7mm×64.2mm×20mm(ケーブルとアクセサリを除く)

*1 基準動作状態: 周囲温度23±2℃ 周囲湿度55±10%RH, 電源投入後30分にて

*2 周波数によるディレーティングを参照

周波数によるディレーティング

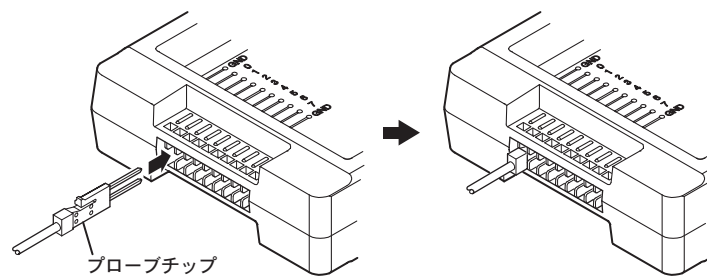


4. 使用方法

- DLの電源スイッチをOFFにします。
- ロジックプローブ本体にケーブルを接続します。
- ロジックプローブ本体にプローブチップ、アースリードを接続します。
- ロジックプローブのケーブルをDLの専用コネクタに接続し、DLの電源をONにします。
- 被測定対象との接地電位の接続はアースリードB9852VUまたはB9852VVを使用してください。高速信号を観測する場合は、アースリードB9852VVを使用して、プローブチップのGNDから接続してください。
- 測定対象にプローブの入力を接続してください。

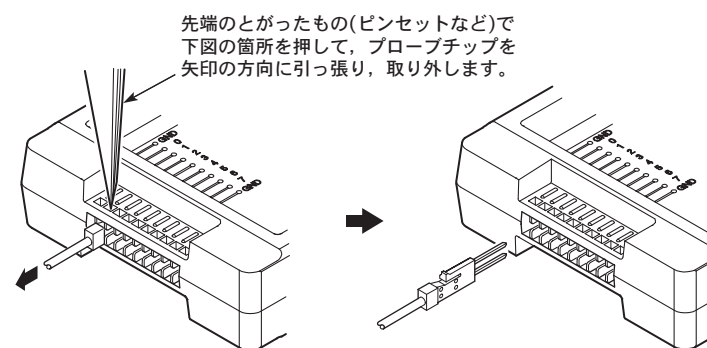
プローブチップの接続方法

アースリード(本体用)も同様に接続してください。



プローブチップの取り外し方法

アースリード(本体用)も同様に取り外してください。



Note

トランスや大電流路などの強磁界の発生しているものの近くや無線機などの強電界の発生しているものの近くでは、正確な測定ができない場合があります。